

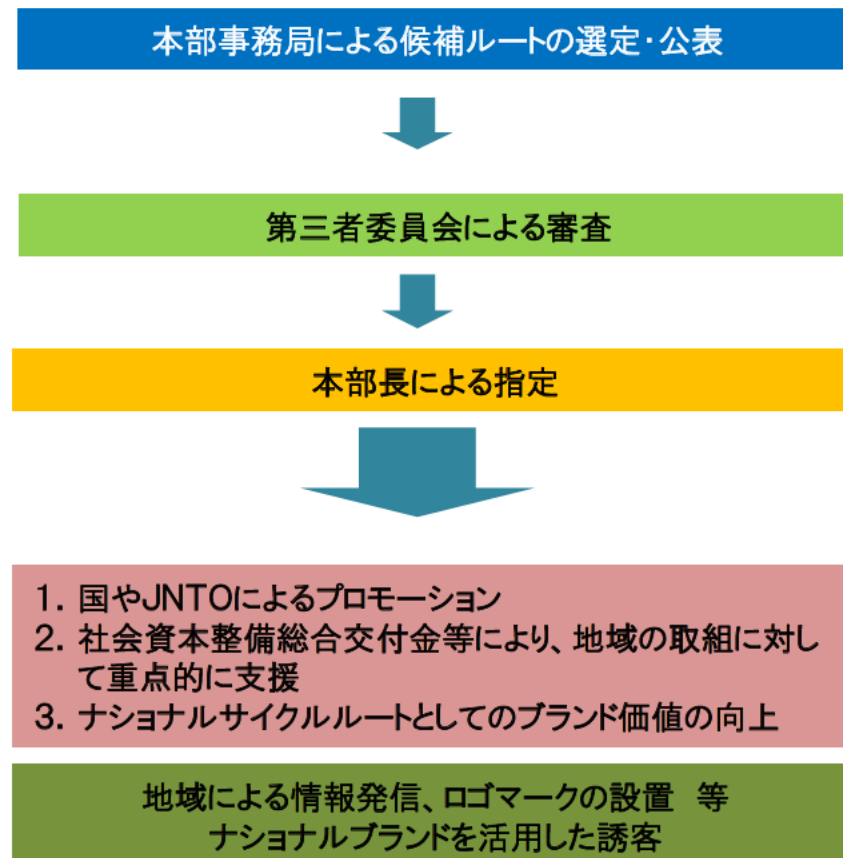


- 優れた観光資源を有機的に連携したサイクルツーリズムの推進により、日本における新たな観光価値を創造し、地域の創生を図るために、一定の水準を満たすルートを対象として「ナショナルサイクルルート」に指定する。
- ルートにおける取組の継続性を評価する必要があることから、新たなルートの指定の有無の確認については、国の自転車活用推進計画期間内に1回とし、3～5年ごとに実施する。

■ ナショナルサイクルルートの指定要件

観点	指定要件
1. ルート設定	① サイクルツーリズムの推進に資する魅力ある安全なルートであること ・ルートの延長が概ね100km以上であること(島しょ部を除く) 他
2. 走行環境	① 誰もが安全・快適に走行できる環境を備えていること ・矢羽根等により自転車通行空間が整備されていること 他 ② 誰もが迷わず安心して走行できる環境を備えていること ・経路などの路面表示、案内看板が設置されていること 他 (単路部概ね5kmごと、すべての分岐部)
3. 受入環境	① 多様な交通手段に対応したゲートウェイが整備されていること ・鉄道駅などに、レンタサイクルや着替え場所等が整備されていること 他 ② いつでも休憩できる環境を備えていること ・サイクルステーションがルート上に概ね20kmごとに整備されていること 他 ③ ルート沿いに自転車を運搬しながら移動可能な環境を備えていること ④ サイクリストが安心して宿泊可能な環境を備えていること ・ルート直近にサイクリスト向けの宿泊施設が概ね60kmごとにあること 他 ⑤ 地域の魅力を満喫でき、地域振興にも寄与する環境を備えていること ⑥ 自転車のトラブルに対応できる環境を備えていること ⑦ 緊急時のサポートが得られる環境を備えていること ・救急車などが概ね2kmごとに到達できること 他
4. 情報発信	① 誰もがどこでも容易に情報が得られる環境を備えていること ・ホームページなどで日英2か国語以上により情報発信をしていること 他
5. 取組体制	① 官民連携によるサイクリング環境の水準維持等に必要な取組体制が確立されていること

■ ナショナルサイクルルートの指定手続き



第1次ナショナルサイクルルート指定ルートについて



走行環境の整備及びサイクルツーリズム推進に向けたソフト施策の取組が一定程度進んでいる、下記の3ルートを指定。



つくば霞ヶ浦りんりんロード

■概要

JR岩瀬駅～JR土浦駅間及び霞ヶ浦湖岸一周(茨城県)
延長: 約180km

■取組内容

【走行環境の整備】



(矢羽根とルート案内)

【サイクルツーリズム推進のための取組】



英語、繁体字に対応したマップ、観光情報も充実



りんりんスクエア土浦(ゲートウェイ)
茨城県が主体となって、土浦市と連携し整備した全国初の鉄道駅直結サイクリング拠点(2018.3.29開業)



りんりんポート土浦(ゲートウェイ)
サイクリング拠点「りんりんポート土浦」(2019.3.30開業)



凡例
つくば霞ヶ浦りんりんロード
ゲートウェイ

しまなみ海道サイクリングロード

■概要

JR尾道駅(広島県)～サンライズ系山(愛媛県)
延長: 約70km

■取組内容

【走行環境の整備】



車道の路側に推奨ルートを明示するブルーラインと路面標示を整備

【サイクルツーリズム推進のための取組】



サイクルオアシス



尾道駅 おのたびゲート(ゲートウェイ)



今治駅 (ゲートウェイ)



ONOMICHI U2(サイクリスト専用ホテル)



しまなみサイクルトレイン(JR四国)



凡例
しまなみ海道サイクリングロード
ゲートウェイ

ビワイチ

■概要

琵琶湖岸一周(滋賀県)
延長: 約190km

■取組内容

【走行環境の整備】



案内看板設置例



矢羽根設置例

【サイクルツーリズム推進のための取組】



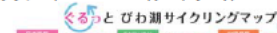
サイクルサポートステーション
(トイレ・ポンプ貸出、休憩所等)



湖上交通活用
(守山市 漁船タクシー)



米原駅サイクリングステーション
(ゲートウェイ)



マップ(日・英・中(繁)3言語版を作成)



凡例
ビワイチ
ゲートウェイ

太平洋岸自転車道(約1,400km)について



- 速やかなナショナルサイクルルートの指定を目指すため、「ナショナルサイクルルート指定推進協議会」を9月27日に設立。
- 自転車通行空間やサイクルステーションなどの整備を2020年までに完了させるなどの取組を12月までにアクションプランとして決定し進捗管理を行う。

【2020年までに実施する主な取組内容】

- 全線で通行空間の整備を完了
- 分岐部等に路面表示・案内看板を設置
- 鉄道駅などに、レンタサイクルや着替え場所等を整備
- サイクルステーションの整備
- 日英2か国語以上での情報発信

(現在75% → 概ね100%)

(約550箇所)

(7箇所)

(約70箇所)

(ホームページ、サイクリングマップ 日本語版・英語版)

